

# 令和8年度人権教育全体計画<沼津特別支援学校愛鷹分校>

## 関係法令等

- ・日本国憲法
- ・教育基本法
- ・世界人権宣言
- ・児童の権利に関する条約
- ・人権教育及び人権啓発に関する法律
- ・ふじのくに人権文化推進プラン
- ・静岡県教育振興基本計画

## 学校教育目標

### 共に育てる 自立と輝き

- ～生徒の能力を最大限伸ばし、  
個々のよりよい自立と輝きを支援する～
- ・働くことへの夢と喜びを見出し、意欲を育て、実現に向かって前向きに進むことができること
  - ・高等学校や地域と連携・協働しながら共生社会の実現を進めること
  - ・長所を伸ばし、他者から認められ、自信をもって生きる姿、生きる力を高めること
  - ・教職員にとって、健康で、安全に、仕事にやりがいをもてる、働きやすいこと

## 生徒の実態

- ・活動に一生懸命取り組む
- ・間違えた時の対応力が弱い

## 自校の人権課題

- ・自己肯定感が低い(生徒)
- ・実態を多面的に見ることが難しい(教員)

## 保護者の願い

- ・社会の中で人と関わりながら生きてほしい
- ・楽しく学校へ通ってほしい

## 地域の願い

- ・福祉の地域となるためにも、学校のことをもっと発信してほしい

## 人権教育の目標や指導の重点

- 【基本目標】○人権に関する知的理解の深化  
○人権感覚の育成
- 【重点目標】○安心して学び合える学習環境の整備  
○自他の人権を尊重する態度の育成

## 学年目標 (学年経営)

1 学年	・自分の良さを見つけ、他者との違いを受け入れようとする態度 (心) を育てる。
2 学年	・自他の価値を尊重しようとする態度 (心) を育てる。
3 学年	・お互いを尊重し、個性を認め合う態度 (心) を育てる。

## 各教科等における指導の重点

### 各教科

- 「道徳」自らや他の人の大切さが分かり、互いの相違を認め尊重し合う心を育てる
- 「家庭」家庭生活には、多様な生活(家族)形態、信条があることが分かる
- 「情報」肖像権や著作権があることが分かり、個人情報等も意識して、情報端末を操作することができる
- 「保健体育」運動習慣の確立と体力づくりを通して互いに協力しあい、尊重する力を身に付ける

### LHR、総合的な探究の時間等

- 「LHR」
  - ・安心できる環境づくり(グルーピング)をして、相手の気持ちや考えを認め合える話し合い活動を行う
  - ・自分や相手の良さを認めながら行事に取り組む
- 「総合」
  - ・実社会や実生活に結び付く学習や体験活動を行う
  - ・地域を知り、防災に関心を持ち、自助・公助・共助について学び、行動する

生徒指導・教育相談等

### (生徒指導に関する取組)

- ・スクールカウンセラーによる教育相談
- ・生活アンケートの実施
- ・ケース会議の実施
- ・学校生活におけるルールの明確化

### (連携に関する取組)

- ・SC、SSW、スクールサポーターと連携体制の構築
- ・生徒の困り感に寄り添った、関係機関とのケース会議の実施

地域、家庭、関係機関等との連携

### (人権感覚向上のための取り組み)

- ・人権チェックリスト年3回の実施
- ・職員会議でのミニ研修会
- ・アクション、アンガーマネジメントなど人と関わる時に活用できる内容の研修
- ・学年部会、グループワーク等、共通の話題で会話する機会の設定

## 教職員の人権感覚の向上